

平成30年度予算見積調書

課室名：水辺再生課
 担当名：河川維持担当
 内線：5114

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B46	河川改修調査費（水辺）			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	河川改修調査費	
事業期間	昭和39年度～	根拠法令	河川法第9条		宣言項目				
					分野施策	020518 治水・治山対策の推進			
1 事業概要 本県の中川・綾瀬川流域等の河川は水源がなく、冬場は水量が減少するため、水質を維持するためには冬期試験通水による水量確保が不可欠である。 そこで、国等と連携して冬期試験通水の継続に必要となる効果測定調査を実施する。 (1) 河川の環境改善 1,724千円				5 事業説明 (1) 事業内容 河川の水環境実態調査 (2) 事業計画 6 河川（7地点）で水質や生物等の調査を行う。 (3) 事業効果 水環境の実態（流量、水質、生物等）を把握することで、冬期試験通水の効果が確認できる。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業費に係る人件費 9,500千円×0.1人=950千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	1,724							1,724	△341
前年額	2,065							2,065	